

## 平成24年度第2回新潟市男女平等教育推進研究会会議概要

1 日 時 平成25年2月18日（月）15時～16時30分

2 場 所 新潟市役所白山浦庁舎旧生涯学習室

3 出席者

(1) 委 員（五十音順）

岩崎 正法	亀田中学校教諭
大浦 容子	新潟大学教育学部教授
小竹 正子	紫竹山小学校長
佐藤 美貴	新津第一中学校教諭
野島 晶子	新潟市男女共同参画課長
宮菌 衛	新潟大学教育学部教授
山下あい子	中野山中中学校長
若山 大輔	横越小学校教諭
脇野 範子	早通小学校教諭

(2) 事務局

佐藤 岩夫	学校支援課長補佐
菱田 由美	学校支援課指導主事

4 会議内容

(1) 開 会

「今日は、「男女平等教育学習資料（パンフレット）」及び「男女平等教育指導の手引」の活用が進むように、「〈別紙資料〉：男女平等教育学習資料（パンフレット）の活用について」を作成していただきます。委員の皆様からいただく情報，率直なご意見が欠かせません。委員の皆様，よろしくお願いたします。」

(2) 説 明（事務局）

男女平等教育に関する情報

①「平成25・26年度 新潟市の学校教育の重点」（新潟市教育委員会）より

- 小・中学校の評価の観点「I 自分の力に自信をもち，心豊かな子どもを育てる小・中学校教育」には7つの観点が示されている。その中の「6 人権を守り共に支え合う社会の推進」を目指す取組として「男女平等教育学習資料（パンフレッ

ト)」の活用が位置付いている。

- 「男女平等教育学習資料（パンフレット）」の活用に関する指標は、「第2次新潟市男女共同参画行動計画」による。

② 平成24年度「男女平等教育学習資料（パンフレット）」活用状況調査の結果

◇ 資料を活用した学校の割合

小学校3年生	94.7% (93.9%)	( )は23年度
小学校6年生	97.4% (96.4%)	
中学校2年生	76.3% (76.3%)	

◇ 学校の年間指導計画への位置付け

小学校	87% (81%)
中学校	76% (73%)

◇ 保護者に対する情報提供・啓発

小学校	63% (63%)
中学校	29% (22%)

- 「〈別紙資料〉男女平等教育学習資料（パンフレット）の活用」を作成して学習資料の活用を働き掛ける。
- 小学校では、実施していない学校に働き掛けるなどして学習資料の活用を促す。
- 中学校では、校長会や中教研道徳部・進路指導部で学習資料の活用を働き掛ける。

(3) 「〈別紙資料〉男女平等教育学習資料（パンフレット）の活用について」作成作業

- 小学校
  - ・ 実践例については、実施した教科等を記載する。
  - ・ 作成した「〈別紙資料〉男女平等教育学習資料（パンフレット）の活用について」が担任の手元に確実に届くよう、送付の仕方を工夫する。
- 中学校
  - ・ 実践例については、【導入】【展開】【終末】と、学習過程に合わせて載せる。
  - ・ 中学生用の「男女平等教育学習資料（パンフレット）」に書かれている「男女共同参画」についての説明を中学生に分かりやすいように平易な文言にする。